

# こどもの前で 夫婦げんかや配偶者暴力があると こんなおそれが...



恐ろしい表情、物の壊れる音  
暴言・暴力、叫び声、怒鳴り声 など

## こどもはこんなことを感じます



- ・不安や心配が大きくなる
- ・おびえる、親を怖がる
- ・けんかは自分のせいだと思う
- ・自分は悪い子だと思う
- ・自信がなくなる
- ・自己肯定感が低くなる

## 大きすぎるストレスを受け続けると...

だんだんと良好な人間関係がもてなくなります  
社会参加が難しくなります

- いつも不安でおびえている
- 思い通りにならないと暴力をふるう
- 友達とうまく遊べない
- すぐに怒る
- 暴言や暴力を容認する



こどもの  
成長や発達に  
悪い影響を  
与えます

## 『ストレスによる影響』

### 心身

- ・体が大きくなる
- ・体の調子が悪くなる
- ・気持ちがコントロールできなくなる
- ・発達が遅れる
- ・夜眠れなくなる
- ・落ち着きがなくなる
- ・知能が低下する



### 脳

DV を目撃し続けたり、親から日常的に暴言を受けてきたこどもは、視覚をつかさどる「視覚野」、会話や言語をつかさどる「聴覚野」に異常がみられることがあります。

### 赤ちゃん

生まれたばかりの赤ちゃんや、お母さんのおなかの中にいる胎児でさえ、ストレスを感じ、成長に影響するといわれています。



# つなごう こどもの笑顔

みんなで作る、笑顔あふれる高崎へ

●ご相談はこちら

## 高崎市児童相談所

ゴー いちはやく

TEL 027-345-5189 24時間

TEL 027-345-5191 受付日時:月~金 8:30~17:15  
(土、日、祝日、年末年始を除く)



高崎市児童相談所

児童相談所虐待対応ダイヤル フリーダイヤル 189 24時間

通告・相談は匿名で行うこともでき、その内容に関する秘密は守られます。

# 児童虐待ってどんなこと？

子どもを養育する保護者が、子どものこころやからだを傷つけることや必要な世話を怠るような不適切な行為のことをいいます。

## 「身体的虐待」

- ・ 叩く、蹴るなどの暴力
- ・ 身体に苦痛を与える
- ・ 乳幼児を強く揺さぶる
- ・ 屋外に閉め出す など

## 「ネグレクト」

- ・ 衣食住の世話をしない
- ・ 病気やケガでも病院に連れて行かない
- ・ 家に残して外出する
- ・ 保護者以外による虐待を放置する など

## 「心理的虐待」

- ・ 暴言など精神的に苦痛を与える
- ・ こどもの前での大人同士のけんかやDV
- ・ きょうだいの中で差別する
- ・ 無視する など

## 「性的虐待」

- ・ 子どもへの性的行為
- ・ ポルノの被写体にする
- ・ 性器や性行為を子どもに見せる など

## 虐待を受けると子どもにどんな影響があるの？ 虐待は子どもの心身の成長や人格形成に重大な影響を与えます。

### 身体への影響

死に至ったり重い障害が残る可能性があります。

- 外から見える傷(打撲、熱傷)
- 外から見えない傷(頭蓋内出血など)
- 栄養障害、体重増加不良や低身長



### 心理的影響

- 最も安心を与える存在の保護者から虐待をされると、愛着関係を形成することができず、他人との信頼関係構築が困難となる
- 自分が悪いから虐待されると思う
- 自分は愛情を受けるに値する存在ではないと感じ、自己肯定感を持ってない
- 保護者から暴力を受けると暴力で問題を解決することを学習し、攻撃的・衝動的、欲求のままに行動する(学校や地域で粗暴な行動をとる)



### 知的発達への影響

- 安心できない環境で生活していると落ち着いて学習できず、学力が定着しない
- 保護者が言葉かけや遊び(知的発達にとって必要なやりとり)をしないと知的発達が妨げられる



体罰・暴言によらない子育てを広げよう！

# 体罰は、法律で禁止されています



## こんなことはないですか？

- しつけのためには叩くことも必要
- 子どもが傷つく言葉で怒ることが効果的
- 長い時間、説教をしないと意味がない

- ・ 言葉で3回注意したけど言うことを聞かないので、ほほをたたいた
- ・ 大切なものにいたずらをしたので、長時間正座をさせた
- ・ 友達を殴ってケガをさせたので、同じように子どもを殴った
- ・ 他人のものをとったので、お尻をたたいた
- ・ 宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった

## これらは体罰・暴言になります

何らかの苦痛や不快感を意図的にもたらす行為は体罰です  
体罰は身体的虐待にあたり、暴言は心理的虐待にあたり  
体罰は法律\*で禁じられています

\*児童虐待の防止等に関する法律

## 体罰・暴言はどうして良くないのか

### エスカレートする

最初は「口だけで注意」であっても、言うことをきかなくなると、より怖い気持ちにさせないといけないと思い、体罰に発展し、それでも言うことをきかないと体罰がエスカレートする

### 効果がない

- ・ 体罰は恐怖しか記憶に残らないので、子どもは怒られた理由が分からなくなる
- ・ 一方的に説教をしても、子どもは脳のスイッチをオフにするので伝わらない(解離)

### 子どもに悪影響

- 体罰によってケガをする
- 大人に自分の気持ちを話せなくなる
- 落ち着きがなくなる
- その場面を思い出して怖くなる(フラッシュバック)
- 体罰をしても良いと思い、学校や保育園などで暴力をふるう
- 自分なんてどうでもいいと思う
- 子どもが家庭で暴力をふるう
- チャレンジしなくなる(意欲低下)
- ポーッとして集中力がなくなる
- 脳の発達に深刻な影響がある

- 体罰・暴言が疑われる場合は、学校や保育園などは児童相談所へ通告する義務があります
- 体罰・暴言が疑われる場合は、児童相談所が子どもを一時保護したり、警察に連絡をすることがあります